

12

December
2025

図書館だより

高山市図書館報 第209号

発行:2025年12月 発行元:高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

「煥章館」で出店・展示・イベントなどを開催してみませんか？

「煥章館」では館内各所の貸出を行っています。※所定の利用料がかかります。

エントランス・ロビー

展示コーナー・近代文学館 ほか



キッチンカー出店・商品販売・趣味作品の展示など

生涯学習ホール



会議・講座・研修・勉強会・ワークショップなど

利用には事前に館長の決裁が必要です。詳細は2階カウンターもしくは電話・メールにておたずねください。また、図書館ホームページより料金や設備、一部空き状況の確認ができますのでそちらもごらんください。

PEOPLE



はせがわ まちこ
長谷川 町子

NO.166

漫画家。

1920年(大正9年)、佐賀県に生まれる。一家で上京後、15歳の時に「狸の面」で少女漫画家としてデビュー。代表作に「サザエさん」「いじわるばあさん」がある。1992年(平成4年)没。72歳。没後、国民栄誉賞を受賞した。

アイデアのもとが非常に深いんですね。人間の奥底をのぞいている漫画家だと思います。

——加藤 芳郎(漫画家)

国民的人気を博す漫画「サザエさん」。約28年もの長期連載の間には漫画のネタ出しに困ることもあったといいますが、作者の長谷川町子は卓越した洞察力で何気ない日常の中から題材を見つけ出し、誰もが共感できる笑いを表現しました。

人気のあまり、町子は「顔や感じが似ている」と読者から「サザエさん」と同一視されて呼ばれるようになり、宛名が「フグ田サザエ様」となったファンレターが自宅に配達されることもあったそうです。

実際の町子は母親や姉からすると、もう一つの代表作「いじわるばあさん」の主人公に似ていたといいます。誰だろうと手加減せず、意地悪なイタズラを飽くことなく仕掛ける一方、動物には優しいところもある「いじわるばあさん」。子どものファンも多く、真似されて困ることは書けなかったという「サザエさん」に対し、「いじわるばあさん」は「私の地のままでいいんだもの」と町子はのびのびと楽しんで描いたそうです。

どこか作者自身に似たキャラクターを生み出し、それが多くの人に親しまれたのは、町子自身が愛される人だったからなのでしょう。



『長谷川町子』

長谷川町子美術館／監修
平凡社 2021年 726.1ハ

町子が収集した美術品を収蔵する長谷川町子美術館・記念館の公式ブック。町子の生涯と多岐にわたる仕事を紹介しています。

参考資料

- 『読売年鑑 2025年版』読売新聞東京本社 2025年 R059ヨ25
- 『長谷川町子全集 別巻』長谷川 町子／著 朝日新聞社 1998年 726.1ハ[34]
- 『あの頃日本人は輝いていた』池井 優／著 芙蓉書房出版 2017年 281.0イ



日程や内容は変更される場合があります。
くわしい内容は館内設置のチラシやポスター、図書館ホームページ、各種SNSなどで
お知らせしておりますのでそちらをごらんください。

第9回 上映会（みんなでシネマ上映会） 上映作品:『東京ゴッドファーザーズ』

（2003年 日本 92分）

今 敏／監督・原作・脚本

江守 徹、梅垣 義明、岡本 綾 ほか／声の出演

【日時】12月6日(土)

午前の部 午前10時～上映終了まで

午後の部 午後 2時～上映終了まで

※同じ作品を2回上映します

【場所】煥章館1階 生涯学習ホール

【定員】各回50名 ※参加無料

申込不要
当日先着順
20分前
開場

クリスマスの夜。新宿で暮らすホームレス3人組はゴミ捨て場で生まれたばかりの赤ちゃんを拾う。勝手に「清子」と命名しゴッドファーザー(名付け親)となった3人。親を探してさまよい歩くが、さまざまなトラブルに見舞われて…。

「PERFECT BLUE」「千年女優」の今敏監督が手掛け、世界的な評価を得た長編アニメーション作品です。

イベント掲示板 ができました

図書館主催のイベントのポスターを、正面玄関に入ってすぐの場所にあるホワイトボードに掲示しています。図書館からのお知らせや飲食物・キッチンカーなどの出店スケジュールもご案内しています。



ナクソス・ミュージック・ライブラリー を利用してみませんか？

クラシック音楽をご自宅のパソコンから聴くことができるサービスです。世界中から1,000超のレーベルが参加しており、配信CDは17万枚を超え、毎月追加されます。

ご利用の際に必要なパスワードは、煥章館1階カウンターおよび各分館にてお渡ししています。お気軽におたずねください。※保存や録音はできません。



今年も残すところあと一か月となりました。この一年頑張った自分をねぎらって、来年への活力を養える本を紹介します。



『ワタナベマキの体に優しいいたわりスープ』

ワタナベ マキ／著

扶桑社

2025年

596ワ



体をじんわりあたため、気持ちをほぐす…。野菜が手軽にたくさんとれて、胃腸に優しい…。そんないいことづくめなスープのレシピ本です。体の不調別スープのほか、みそ汁やドリンクのレシピも紹介されています。



『「おくすり」ストレッチ』

辻 洋介／著、南島 広治／監修

月男。／イラスト

KADOKAWA

2024年

498.3ワ



頑張っている体を、ストレッチでほぐしてあげましょう。気軽にできるストレッチが、症状別に大きなイラストで豊富に紹介されています。体だけでなく、心を穏やかに整えるストレッチもあります。

※掲載されている表紙画像はすべて掲載許可取得済みです。

new!

新着資料 案内

“生きる”ってなんだろう? — その答えがここにある

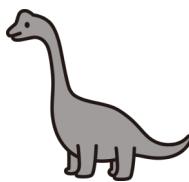


人も動物も植物も、みんな“生きている”。そのしくみやつながりを、科学の力でひもといていくことで、自然の不思議が少しづつ見えてきます。細胞から生態系まで — 生命のしくみを科学で読み解く本を紹介します。



『『種の起源』を読んだふりができる本』

更科 功／著
ダイヤモンド社
2025年
467.5サ



『生物学史ひらめき図鑑』

水野 壮／監修
ナツメ社
2025年
460.2セ

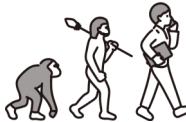


チャールズ・ダーウィンの「種の起源」は人類に知的革命を起こした大名著。しかし、かなりわかりにくいので、内容がきちんと理解されていない。そんな「種の起源」の重要なポイントを、本文の一部を引用して解説する。



『マンガでわかる！ 人類はどこから来たのか』

篠田 謙一／著
藤野 リョウ／イラスト・マンガ
KADOKAWA
2025年
469.2シ



ホモ・サピエンスとは何者か? 国立科学博物館の館長が、最新の人類史を紹介。化石やDNAの研究からわかった人類の起源と現代人の成り立ちについて、マンガやイラストを交えわかりやすく解説する。



『外来種がいなくなったら どうなるの?』

宮本 道人 ほか／編著
Kaguya Books
2025年
468ガ



もしも日本から外来種がいなくなったら? もしも「在来種あわれみの令」が出たら? 自然や社会のゆくえをシミュレーション。SFストーリーと豊富な解説、クイズ、コラムで、外来種問題の本質をわかりやすく紹介する。

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
はみだし生物学	『はみだし生物学』 制作委員会／著	化学同人	2025年	460ハ
一度読んだら絶対に忘れない生物の教科書	山川 喜輝／著	SBクリエイティブ	2025年	460ヤ
小説みたいに楽しく読める生化学講義	吉村 成弘／著	羊土社	2025年	464ヨ
世界は進化に満ちている	深野 祐也／著	岩波書店	2025年	467.5フ
地図とデータで見る 生物多様性の世界ハンドブック	サラ・ボルトラミオル ほか／著	原書房	2025年	468チ
ネアンデルタール人再発見	ディミトラ・パパギアーニ ほか／著、篠田 謙一／ 監訳、武井 摩利／訳	創元社	2025年	469.2パ

2025年 12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
	蔵書点検のため休館					
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30 休館日	31 休館日			

煥章館カレンダー



※左記日程に変更がある場合、ホームページ・館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

休館日について

本の返却

正面玄関を入って右側の

返却ポストをご利用ください。

※ただしCD、DVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料(高山市以外の図書館から借り受けた資料)は開館中に館内カウンターでご返却ください。

受付できないこと

×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査
×市営空町駐車場の2時間無料処理

蔵書点検(特別整理日)について

12月7日(日)から13日(土)まで、蔵書点検のため煥章館は休館します。

※分館は通常通り開館します。



蔵書点検では、図書館の資料とデータを一つ一つ照合し点検します。

期間中には建物の整備なども行います。

蔵書点検中の図書館利用については、休館日と同様の対応となります。上記の「休館日について」をご参照ください。

⌚ …本のリサイクル

編集後記

- 親戚の子にあげるお年玉のポチ袋を選ぶのが年末の楽しみです。
- お正月に見たテレビ番組の占いで、私の干支と血液型は、今年はすごくよい年になると言っていました。
- 子どものころ「サザエさん」と「まる子ちゃん」は観ることを許されていましたが、「こち亀」はダメでした。

高山市図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター 〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441

貸出点数 1人につき10点まで 貸出期間 2週間 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
休館日 月末図書整理日（土日祝にあたる時はその前日）、特別整理日、年末年始（12月31日～1月3日）

煥章館 〒506-0838 高山市馬場町2丁目115番地 電話 0577(32)3096 FAX 0577(32)3098 メール library@library.takayama.gifu.jp 駐車場 市営空町駐車場をご利用下さい。 ※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。 アクセス JR高山駅より徒歩15分 中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車 ホームページ https://www.library.takayama.gifu.jp	分館 丹生川分館 0577(78)1111 朝日分館 0577(55)3311 清見分館 0577(68)2211 高根分館 0577(59)2211 荘川分館 05769(2)2211 国府分館 0577(72)3111 一之宮分館 0577(53)0035 上宝分館 0578(86)2111 久々野分館 0577(52)3112



図書館HPに
簡単アクセス！

X

@TakayamaCityLib

Facebook

TakayamaCityLib

Instagram

@takayamacitylib

YouTube

高山市図書館チャンネル